



今年度の防災スクールの取組について



市では、今年度も各校での防災教育の取組を推進しています。今年度は、市内で7校が実施する予定でした。残念ながら、猛暑の影響を受けて、夏季休業中に予定していた学校では、実施の中止や内容を変更しての実施となりました。今回のコミュニティスクールナビでは、今町小学校と名木野小学校での様子をお知らせします。

<<<<今町小学校 防災スクール>>>>

今町小学校は、4年生62名が参加して、8月21日(火)～22日(水)の二日間実施しました。

初日は、大平森林公園へ移動して、Eボート体験と救急搬送体験の活動に取り組みました。その後、学校へ会場を移し、スローロープ体験や避難所設営体験をしました。

二日目は、クラッカーや牛乳での朝食後、7.13水害の映像を視聴して体験談をお聞きしたり、地域の防災倉庫の用具等を見学・体験したりしました。最後に、避難所で役立つ防災グッズ作りに取り組み、活動を終了しました。



【大平森林公園でのEボート体験】



【防災倉庫用具観察】



【防災グッズ～ティッシュでマスク作り】

<<<<名木野小学校 防災スクール>>>>

名木野小学校は、5年生65名が参加して、8月23日(木)に実施しました。

まず、開会式の中で北谷北部くさなぎコミュニティ会長から7.13水害についての講話を聴きました。その後、武道館へ移動し、スローロープ体験や、負傷者搬送体験に取り組みました。そして、コミュニティの皆さんが作ってくださった炊き出しの豚汁をいただき、保護者への引き渡し訓練を実施して防災スクールを終了しました。



【北谷北部くさなぎコミュニティ会長の話】



【見附市消防本部の方より負傷者搬送方法を学ぶ】

